

点字・手話講座特別授業

～聴覚障害者との交流学習～

9月30日、点字・手話講座に京丹後市聴覚言語障害者協会会長 宮下富子さんと手話通訳の京丹後市聴覚言語障害センター所長 笹田大輔さんに来ていただきました。

最初に、聴覚障害の方が普段の生活で困られていることや聴覚障害の方と接する時のアドバイスをお聞かせいただきました。宮下さんからの語りかけは手話の手振りだけでなく表情がとても豊かで、直接声が聞こえてくるようでした。

授業で習った手話でそれぞれが宮下さんに「自己紹介」をし、その後は宮下さんとのフリートークに挑戦。手話での表現がわからないところはゼスチャーを工夫したり・黒板に書いたり、手話だけでなくいろんな方法を使って伝えればよいことも学びました。

生徒からは「自分の手話が伝わって自信がもてた。もっと手話を学びたい」という感想が聞かれました。

